

3C(Culture Center for Children)

創価大学 法学部 Team まちづくり β 班

代表者 小西百合香

① 事業内容

私たち創価大学法学部 Team まちづくり β 班は八王子市内に住む子ども達の自尊心に着目した。そして子ども達の自尊心を向上させる為、大学生との交流や物づくり経験などを子ども達にして貰い、成功体験を積んでもらうことによって自尊心の向上を図った。この事業を子ども達の為の文化経験の中心的場所とするため3C(Culture Center For Children)と名付けた。

具体的な実施方法を述べていく。当初この事業の実施場所として私たちは、八王子の中野山王にあった空き部屋を選定した。しかし、予期せぬトラブルにより当施設を利用することが困難となった為、中野市民センターでの実施となった。その後、八王子市立檜原小学校でのボランティア活動を行い子ども達の関心や興味を調査し、2回ほど事業を実施したが、子ども達を集めることは不可能であった。

そこで、事業実施の場所として中野児童館の方の協力を頂き、事業を平成29年11月と12月の計4回実施することが出来た。以下に簡単な事業内容を記載する。

(1)児童館の利用に当たり、事前に事業の内容と目的を児童館の方と確認を行う。この際に安全確認や施設の把握し、こども達の安全とプライバシーを守った事業を行うことを確認。

(1)初回と2回目の実施は時期の都合で不可能であったが、3回目と最終回の実施においては事前に中野児童館の広報チラシに掲載させて頂き、宣伝活動を実施した。

(2)事業を行うにあたって、事業に参加したこども達の事業の参加の前後での、意識変化を調査する為簡単なアンケートを作成し、事業の開始時と終了時に任意で記入して頂いた。(個人を特定可能な情報は求めず、学年と性別を記入して頂いた)

(3)基本的には、事業の実施主体は私たち創価大学中山賢司ゼミ β 班の班員であるが、最終回のみ事業の特性上、創価大学のクルーダンス部の OBOG に参加協力して頂いた。

(4)事業の日程は以下の通り

●11月18日(土曜日) 14時～17時 ガラス絵具工作

●11月25日(土曜日) 15時～17時 メッセージカード作り

●12月9日(土曜日) 15時～17時 まつぼっくり工作

●12月16日(土曜日) 15時～17時 クルーダンス交流

※時間より早めに終了することもあり。

②実施報告

●11月18日(土曜日) 参加人数19名。アンケート実施。

●11月25日 参加人数12名。アンケート実施。

●12月9日 参加人数17名。アンケート実施。

●12月16日 参加人数およそ15名 アンケート実施。

※参加人数はアンケート記入から算出したもので、実際とは多少異なる。

② 事業を実施した感想

今回、事業を計画から実施まで行った上で一番に感じたことは子ども達を集めることの困難さであった。どの様な事業でも言えることであるが計画性とある程度の計画の見通しや予測を立てることの重要性は非常に強く我々は感じた。だが、事業を通して得られたこともある。それは今日の子供達の現状を把握することが出来たことである。事業実施中の子ども達との交流の際に子ども達と会話ができる機会が多くあった。その際に、子ども達に好きな事ややりたい事を質問すると、多くのスポーツやアニメなどの趣味について目を輝かせながら話してくれたことを覚えている。多くの子ども達は、非常に高い興味と関心を持っているのである。しかし、アンケート結果からも分かる様に、自分に魅力や可能性を感じている子が少ないことが分かった。興味が在りながらも、何かに挑戦出来ない、若しくは行動を起こさないということは非常に勿体ないことだと私たちは思う。その為にも、今回実施した事業の様な活動を今後も実施されていく事に期待したい。そして、子ども達の興味や関心を引き立て、経験したことを財産にして、子ども達が挑戦心や目標を持って成長していける一助になっていければいいのではないだろうか。

